



2013年12月6日

報道関係各位

ジェットスター・ジャパン株式会社

ジェットスター・ジャパン、総搭乗者数 300 万人達成

～300 万人達成を記念して、国内線全路線を片道 1,000 円*の特別運賃にて提供する「ラッキーフライデーセール」を本日実施～

- 国内 LCC として最速ペースとなる 75 週目で総搭乗者数 300 万人達成
- 成田発の国内路線において最大運航便数となる 24 便(往復)を展開
- 12 月 10 日より高松に就航し、10 都市、14 路線を運航

ジェットスター・ジャパン株式会社(本社:千葉県成田市、代表取締役社長:鈴木みゆき、以下ジェットスター・ジャパン)は、2012 年 7 月 3 日(火)の就航から 2013 年 12 月 6 日(木)までの総搭乗者総数が 300 万人を突破したことを発表しました。

就航から搭乗者数は順調に推移しており、運航開始から 38 週目となる 2013 年 3 月 22 日(木)に 100 万人、同じく 58 週目となる同年 8 月 12 日(日)に 200 万人を突破しました。300 万人目は、国内 LCC として最速ペースとなる 75 週目に達成しています。

ジェットスター・ジャパン代表取締役社長の鈴木みゆきは、次のように述べています。「達成ペースを落とすことなく 300 万人目のお客様をお迎えすることができたのも、ジェットスターが提供する価値が多くのお客様に受け入れられたからと考えております。ジェットスターは今後もプライスリーダーとして魅力的な低運賃を提供し、ご旅行機会の増加や現地でのより充実した活動の実現に加え、地域の経済振興や活性化に貢献して参ります。」

現在、ジェットスター・ジャパンは、国内 9 都市に就航し、13 路線を運航しています。今月 10 日より、10 都市、14 路線目となる高松に就航し、1 日 2 便(往復)を運航します。

また、この度の総搭乗者数 300 万人達成への感謝の気持ちを込めて、本日 12 月 6 日(火) 12:00 からの「ラッキーフライデーセール」では、国内線全路線を片道 1,000 円*の特別運賃にて販売いたします。詳細は、ジェットスターホームページ jetstar.com をご覧ください。

【販売期間】2013 年 12 月 6 日 12:00～18:00

完売次第終了。販売期間は延長される場合があります。

【搭乗期間】2013 年 12 月 7 日～2014 年 3 月 13 日

2013 年 12 月 20 日～2014 年 1 月 6 日は除きます。

路線により異なります。セール運賃が適用されない日・フライトがございます。

*エコノミークラス「Starter」の片道運賃。支払手数料が別途必要です。受託手荷物は含まれません。諸条件が適用されます。

※本リリースは、国土交通記者会、国土交通省交通運輸記者会、成田空港記者会・民放クラブ、関西国際空港記者会、中部国際空港記者会、番町記者クラブ、高松県政記者会、大分県政記者クラブ、鹿児島県政記者クラブに配布しています。

ジェットスターグループについて

ジェットスターグループは、アジア太平洋地域において最大の路線網を誇り、最も急速に成長している LCC で、オーストラリア、ニュージーランド(カンタスグループの子会社) のジェットスター航空、シンガポールのジェットスター・アジア航空、ベトナムのジェットスター・パシフィック航空、日本のジェットスター・ジャパン、そして香港のジェットスター香港(関係当局の承認を前提とする) から構成されています。ジェットスターグループ全体で、アジアの 30 都市及び中国の 8 都市を含むアジア太平洋地域の 60 都市以上に週 4,000 便以上を運航しています。2013 年会計年度には、ジェットスターグループ全体で 2,300 万人超のお客様にご利用頂きました。

ジェットスター・ジャパン株式会社について

ジェットスター・ジャパンは 2012 年 7 月より東京、大阪、札幌、福岡、沖縄に就航した LCC であり、2013 年 3 月より名古屋と大分、5 月より鹿児島、6 月より松山に就航しています。本年 12 月からは 10 都市目となる高松にも就航する予定です。現在、エアバス社 A320 型新造機 18 機(180 席/機)で 13 路線、1 日最大 70 便運航しており、今後 24 機まで増強する予定です。なお、ジェットスター・ジャパンには豪カンタスグループ、日本航空株式会社、三菱商事株式会社、東京センチュリーリース株式会社が出資しています。